



# くさか景子の



ちよっ

## よろしいですか！

と

毎月発行 県政情報紙 2011年5月 Vol 48

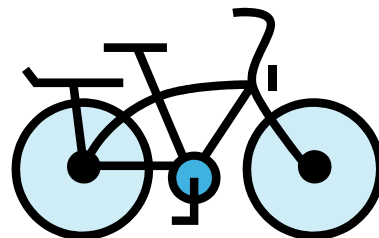
## 被災地 福島県いわき市へ救援物資を運ぶ！

### 茅ヶ崎市の放置自転車 32 台

3.11 の東日本大震災から 2 ヶ月になりますが、被災地では平穏な生活を取り戻すにはまだまだ先が見えない状況です。

私は、大震災後、義援金募金活動や救援物資の運搬の手伝いをする中で、選挙が終わったら何かしたい、現地に行こうと決めていました。

ちょうど選挙中、知り合いの方からのメールで現地に自転車を運んだという話を聞き、また、偶然、選挙を手伝ってくれた人からも自転車を運ぼうという提案があり、2人で行動を開始しました。市県でのルートを探していると、茅ヶ崎市で放置自転車 32 台を確保しているから寄付したい旨の話が飛び込みました。そして、4月15日東京で行われた東日本震災シンポジウムで知り合った福島県の西丸武進県議会議員の仲介で、いわき市に運ぶことが決定しました。運搬を JR 東日本労組の青年部の方々にご協力を得、自転車の整備は、宮田自転車 OB の方々がかかってでてくれました。



4月27日、自転車を乗せたトラック、こどもの日に子どもたちに贈るためのお菓子やこども用品などを乗せたバンでいざ出発し、5時間後、無事に 32 台を避難所に運ぶことができました。移動手段として運動のため自転車はとても嬉しいと、大変喜ばれました。早速試乗した人たち、久しぶりに自転車に乗ったと笑顔で応えてくれました。

翌日は津波被害地を視察、テレビで見るより現実にはショッキングでした。1 か月半経っていましたが、3.11 そのまま時が止まったよう、何もかも流され、船がなぜこんな屋根の上に？防波堤のコンクリートも壊され役に立たなかった様子がそのまま残されていました。



被災地 福島県にて

西丸県議によると、福島県は 4 大被害、地震・津波・原発・風評被害のため、復興は時間がかかる、福島県議会では連日臨時議会が開かれ、対策が検討されていました。

避難所でお話を伺うと、水や食料は足りてきましたが、今一番の願いは、プライバシーを守れるよう家族で住宅に移りたいとお話でした。

私たちに何ができるか？平穏な生活を取り戻していただけるよう、復興支援に全力を尽くそう！がんばっぺ！ふくしま！



## 今年の夏の過ごし方！—今夏の電力需給対策—

民主党は、「今後の電力需給調整対策」をまとめました。夏期の電力使用量を抑制し、県民生活や事業活動への影響の大きい計画停電を回避するためです。本年6月から9月までの間、産業・業務部門と家庭部門ともに、15%~20%程度の抑制が目標です。皆さん、協力しましょう。

### 具体的な取り組み

#### 事務所・事業所・商店など

- 生産プロセスの一層の合理化、設備運用の最適化
- 省エネ設備の導入、節水の推進
- 操業・営業時間/日の短縮、シフト
- 夏期休業の設定・長期化・分散化
- 空調温度の引き下げ(目安温度の設定)
- 照明の削減(窓際での消灯、ネオンの消灯など)
- 空調時の換気量調整(今より少なく)
- 建物の遮断性向上(窓に遮熱フィルム、ブラインド他)
- パソコン、プリンター等のOA機器の使用削減
- 節電ビズ(クールビズの一層の強化)

#### 家庭・個人

- 空調温度の引き下げ(目安温度の設定)
- 扇風機の利用(エアコンの代わりに扇風機を)
- 照明の消灯(昼間は使わない)
- 家屋の遮断性向上(すだれやカーテンの利用を)
- 待機電力の削減(使わない家電はコンセントを抜く)
- 省エネ家電製品の導入(白熱電球からLED・電球型蛍光灯など)
- 節水の推進



## くさか景子のほっとコラム

### 2期目への新しいスタート

5月2日、私は記章交付のため、初登庁。新たなスタートに向けて緊張しました。今回の統一地方選前半戦は、震災後の選挙で、全くの自粛ムード、選挙カーはほんの少し、ウグイスも声をひそめ、私は、自転車にメガホンを積んでの辻立ちで挑みました。民主党への逆風、自民党が票を伸ばし、みんなの党の躍進で厳しい選挙戦でした。私は、津波対策を含めた防災対策の見直し、女性県議の重要性、こども政策などを訴え、何とか勝ち抜きました。今期もよろしくお願ひします。